

ヤブニッケイ

[木本] 《中間》



葉の表面は光沢があり厚い。



3脈は黄緑色。



樹皮は灰黒色で皮目は目立たない。

区別のポイント

葉は3脈が目立ち、厚い革質で表面は光沢がある。裏面は無毛で淡緑色。イヌガシやシロダモより硬い。

形態 常緑高木。高さ 20m。

分布 本州（福島県以南）・四国・九州・沖縄

名前の由来 藪にある肉桂という意味。

葉 〈全体〉長楕円形で長さ 7～10 cm、幅 2～5 cm。3脈が目立ち表面は光沢がある。

〈付き方〉互生。

〈葉柄〉8～18 mm。 〈基部〉くさび形～円形。

〈葉先〉尖る。

〈縁〉全縁。

備考 高密度では、中から好へ変化。15では好き。

出典 9, 15